

南仏の風景/ジャン=クロード・ルソー

日本米川『閉ざされた谷』上映



1009年6月2日(火)

場所: 同志社大学寒梅館クローバーホール

入場無料 / デジタル上映

主催:同志社大学言語文化教育研究センター 共催:同志社今出川校地学生支援課

「ヨーロッパで最も偉大な映画作家」との評価をジャン=クロード・ルソーに対して決定 づけた作品『閉ざされた谷』(1995) がDVD出版されたのを機に、この伝説的映画を 日本初上映する。ルソー作品に早くから注目し、みずからのブログで紹介し続け、本国 フランスでも高く評価されている映画評論家・赤坂大輔氏によるレクチャー付き。

odd) consists of the consists of the consists of the consist of the consists of the consists

17:00 ~ 上映『閉ざされた谷』

ジャン=クロード・ルソーによれば、『閉ざされた谷』の場所とは、南仏ヴォー クリューズの風景と混じり合うティツィアーノの絵画『嵐』であり、ペトラ ルカが不在の恋人ラウラのために詩集『カンツォニエーレ』を書き上げた場 所であり、ソルグ川の源泉が湧き出る洞窟の闇の、まったき不在の場所であ る。そこへ立ち返るためにルソーは、源泉へと続く山道を幾度も、地理を学 ぶ小学生のように辿りなおす。人々の住む谷に背を向け、断崖に視線を遮ら れながら、明後日も、それに続く日々も、まるで終わりがないかのように… そして、諦めかけたとき、突然、映画がたち顕れる。 提供: Capricci Films

『閉ざされた谷』La Vallée Close

1995/ フランス /143 分 *日本語字幕付き 1999 年ベルフォール映画祭グランプリ受賞





1948 年パリ生まれ。70 年代、ニューヨークで アンディ・ウォーホルらアメリカのアンダーグラ ウンド映画の洗礼を受けると同時に、小津映画を 発見する。フランスへ帰国後、ブレッソン作品を フェルメール絵画との関係において論じたテクス トを著し、処女作『窓際で手紙を読む若い女』 (1983) を制作。初長編作『ローマの遺跡』 (1989)。ルソーをヨーロッパで最も偉大な映画 作家の一人と称賛するジャン=マリー・ストロー ブとダニエル・ユイレが、シネマテーク・フラン



セーズでの『オトン』ニュープリント上映に 際し、ルソーの『閉ざされた谷』 (1995)を併映。 彼らの支援によってこの長編第二作が 16 ミリ に変換される。2001年ヴェネツィア国際映画 祭で全作品回顧上映。また 2007 年には、 『dérives』ジャン=クロード・ルソー特集号(『窓 際で手紙を読む若い女』、『二度の世界周遊』 (2006)、『偽りの出発』(2006) 収録 DVD 付) が刊行された。

19:40 ~ 講演:赤坂大輔_氏



プロフィール 1965 年生。1997 年、99 年にアテネ・フラン セ文化センターで「ポルトガル映画講座」プロ デュース、ペドロ・コスタ、モンテイロらを紹介。 ジャン=クロード・ルソー特集号に「New Century

New Cinema」ホームページ掲載の評論"Visual to audio"が転載される。2008、2009 年立教 大学講師。http://www.ncncine.com/

お問合せ

同志社大学今出川校地学生支援課

E-Mail: ji-gakse@mail.doshisha.ac.jp Tel: 075-251-3270 http://www.doshisha.ac.jp/students/support/kaprog/clover



地下鉄今出川駅下車、②番出口より 北へ60m程お進みください。駐車 場はございません。また、駐輪数 に限りがありますので、できるだ け公共交通機関をご利用ください。

